



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-22年度RIテーマ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

国際ロータリー 第2780地区

## 寒川ロータリークラブ



事務所: 〒253-0106 神奈川県高座郡寒川町宮山7番地 サンワビル2F

TEL 0467(73)0046 FAX0467(74)0027

例会場: 寒川神社参集殿 例会日: 毎週 月曜日 18:30

会長 井上 稔 幹事 村松 一

会報委員(クラブ管理運営委員会)

鈴木正秋 石塚雄司 秋本茂雄 下里宏規 三澤京子 三留通男

### 第2194回例会 2021年11月29日(月) 晴れ

司会 小澤副幹事  
斉唱 それでこそロータリー  
ソングリーダー 秋本クラブ管理運営委員  
ビジター: 菌 信雄様(平塚湘南)

#### 井上会長の時間

皆様こんばんは。本日の例会は50周年準備委員会のフォーラムになります。次年度の50周年記念が皆様にとって心に残るものとなりますよう、ぜひとも皆様の忌憚のないご意見や夢を語っていただきたいと思ひます。最近、会長幹事で記念事業について話しています。先日のロータリーの泉清掃の時もかなりの人数のお子さんが遊ぶ姿がありました。できるだけきれいな水の流れる泉とせせらぎにしたいと強く思った次第で、会長幹事の気持ちとしては50周年の記念事業としてロータリーの泉改修をぜひ行いたいと思っています。フォーラムの中で各部会からも様々なご意見が出ると思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。12/2の会長幹事会に向けて、会員増強維持についてのアンケートが来ております。現在、皆様がどのくらいの方に増強のアプローチをしているか、例会が終わるまでに私あてにお知らせください。増強にはピンポイントでアタックしていくことが必要と思ひます。よろしくお願ひします。それから、来週の例会は年次総会となります。次年度理事役員の承認や会計中間決算報告があり、時間がたっぷりあるとは言えませんが、各委員長の皆様には上半期活動報告をよろしくお願ひいたします。さて、本日はサウナの話を見せて頂きます。サウナに入ると心身ともにすっきりするものですが、その効果は大別して二つあげられます。一つ目は肉体的な疲れが取れる疲労回復効果です。現代人はコロナ禍も相まって運動不足により血流やリンパの流れが悪くなり老廃物が蓄積しやすくなっています。

少なくなっています。サウナに入ること老廃物を排出するデドックス効果が期待されます。二つ目は精神的ストレスから解放される瞑想効果です。この瞑想状態になることをサウナの愛好者は「ととのう」と言ひます。では、「ととのう」サウナの入り方ですが、まずは湯船に少し汗をかき4分ほどつかります。そしてサウナ浴、水風呂、外気浴の順で3～5回繰り返します。サウナは6分ほど。続いて水風呂。最初は10秒、2回目は30秒、3回目以降は1分、外気浴はお好きなだけ。外気にあたって体を冷やし休憩します。これを繰り返すうちに体が軽くなります。これはサウナ浴と水風呂で交感神経を働かせてアドレナリンを体内から放出させてから、外気浴をすることで副交感神経に切り替わり安堵感とリラックスへとつながるからです。忙しい現代人は自立神経が乱れて交感神経が優位になりがち。くつろぎながら頭をすっきりさせることができます。ストレスで夜よく眠れない人はこの順番でサウナに入ること副交感神経が働き全身がリラックスし、よく眠れるようになります。ただしサウナには注意が必要です。体調が悪いときや基礎疾患がある人、飲酒している人はサウナに入ってははいけません。高血圧の人は医師に相談の上、入る場合は少しずつお試しください。正しい知識をもってサウナを上手に活用しましょう。

#### 米山記念奨学会より感謝状贈呈

<個人あて感謝状>

第1回米山功労者:小澤会員、山本和好会員

第2回米山功労者:青木会員、三澤会員

#### 出席報告

会員数	出席計算会員数	出席会員数	暫定出席率
30名	28名	25名	89.29%
本日欠席者	島村会員、山本(哲)会員、椎野会員		

第3回米山功労者:石塚会員、三留会員  
第7回米山功労者:鈴木郁夫会員



<クラブあて感謝状>

第31回米山功労クラブ表彰:クラブ寄付額累計3,100万円達成

ロータリー財団よりポール・ハリス・フェロー・ピン、感謝状贈呈

PHF:小澤会員、山本和好会員

PHF1:高波会員

PHF2:三澤会員、中村会員、金子会員

PHF5:内野会員、鈴木郁夫会員



## 幹事報告

### 例会変更

茅ヶ崎、藤沢南、各RC

### 週報受理

寒河江、台北士林、各RC

### その他受理

#### ●ガバナー事務所

～標準定款・推奨細則に関する案内{見直す際の啓発ビデオ紹介 1.RIを支えているのは私たち編 2.定款・細則 クラブ大丈夫かな編 3.定款・細則 増強編 4.決議案提出編}

### 回覧

○RI日本事務局 財団室NEWS 2021年12月号

## 委員会報告・地区および地域出向者報告

### 親睦活動委員会 中野委員長

例会後に親睦活動委員会を行います。欠席者が多く3名しかおりませんが、決めることは決めて先に進みたいと思います。よろしくお願ひいたします。

### 同好会報告

なし

## 2194回スマイルボックス

合計31,000円

### ◎井上会長・村松幹事

- 1.平塚湘南RC菌様、ようこそいらっしゃいました。
- 2.今日の例会は50周年準備委員会のクラブフォーラムです。皆様の夢をたくさん語ってください。

### ◎小澤会員

我が家のかわいいお孫ちゃんが3歳になり、先日七五三のお祝いをさせていただきました。とてもハッピーな日を過ごしましたのでスマイルさせていただきます。

### ◎下里会員

土曜日に鈴木さんと新会員の集いに米山奨学生・学友と日帰りバス旅行に行っていました。とても素晴らしい一日を過ごすことができました。

### ◎鈴木正秋会員

土曜日に新会員の集いに参加させていただきありがとうございます。貴重な体験をさせていただきました。

### ◎青木、秋本、石腰、石塚、磯川、井上(晋)、内野、大澤、金子、菊地、鈴木(郁)、高波、中野、中村、林、三澤、三留、山本(和)、若菜、各会員

## クラブフォーラム

### 創立50周年準備委員会 菊地委員長

本来であれば、まずはクラブフォーラムの基調講演をするべきところではありますが、原稿なしで順不同のお話をさせていただきます。40周年の時の決算書が配られたかと思いますが、まず各部会の部長さんに出いただき、皆さんの意見を聴いていただこうと思います。今のところ50周年に向けて最大の難点は会員が増えていないことです。石腰会員増強委員長、ぜひ頑張ってください。ざっと見渡してみると約1/3は40周年以降に入会された会員です。つまり1/3の方は周年行事というものを経験していないことになります。周年行事は新旧の会員が今までの活動を振り返り、これから学んでいくであろう会員の意識向上を図るものであり、会員が一致団結して一つの行事を盛り上げ成功させることが周年行事の最大の目標です。今年度中にぜひあと5人くらい会員を増やして50周年を迎えることを会員一人一人が悲願として臨んでいただきたいと思います。各部会長さんには、自分の部会がどのような方向で進もうとしているのか発表してください。皆さんには、できるだけは別として積極的に提案をしてください。部会内の意見だけでなく会員の総意をできるだけ反映させた記念式典・記念事業になりますよう、皆様のご協力をお願いいたします

### 総務部会 三留副部長

本来ならば清水さんが部長として発表するところですが、11月末まで出席免除申請が出されておりまして、組織は変えず清水さんと調整しながら私が主に動く形で進めてまいります。総務部会の仕事は、「総務部会内の予算案提出」「50周年全体の予算・決算会計処理」「案内状、礼状の作成・発送」「出席者の確認」「受付業務」などがあります。メンバーは、◎清水さん、○私、三留、青木さん、高波さん、小澤さん、島村さんです。まず各部会長

の皆さんにお願いしたいのは、40周年の時の決算書を参考に、物価上昇等を踏まえてその10%増の範囲内で**予算書を作成し1月末までに提出してください。**【スケジュール】●関係各所の年度スケジュールに組み込んでもらうために、2022年3月初旬にお知らせを送付。40周年のものを活用する●発送先：第2780地区ガバナー、第4グループガバナー補佐、第4グループ5クラブ、姉妹クラブ(台北士林RC、寒河江RC)、JC、ライオンズ、ソロプチ●「コロナの感染状況により変更となる場合がありますことをご了承ください」の一文を追加する●創立40周年記念式典の出席者は117名。50周年では佐沼RC、いわき小名浜RCはお呼びしない予定●2023年2月～3月に正式な招待状発送●発送先：上記関係各所に加え、町長、町議会議長、商工会、寒川神社、観光協会、社協、参集殿、元・現米山奨学生…今日配布した招待者一覧を見ていただき追加等ありましたらお知らせください●コロナで延び延びになっている姉妹クラブ調印式を50周年の前夜祭で実施できるよう、姉妹クラブ部会で準備をお願いします。



### 式典部会 三澤部会長

今日配られた資料P.2に40周年の式典次第がありますので、1/3の式典行事未経験の方はご確認をお願いします。ほぼこれと同じような形で参集殿4階「富士」で50周年式典を計画しています。式典部会の予算をP.5に入れてもらいました。佐沼といわき小名浜をお呼びしないということですので、40周年より招待者は減ると考えており、祝賀会のお食事は着席でお出しするようになると思います。記念品代(招待者・姉妹クラブ)、感謝状、花代、お手伝いいただく方へのお礼などが計上されています。皆様のご意見を伺いたいのはアトラクションについてです。40周年は寒川神社の方に雅楽を演奏していただきました。50周年も同じというのは能がないと言われるかもしれませんが、式典部会としては雅楽という意見がでています。他に記念講演などのご意見もあるかと思いますが、予算は172,700円、どんな方がお呼びできるのか、またコロナの状況下で中止になった場合のキャンセル料なども含めていくらくらいかかるのか、ご意見をお聞かせください。また、50周年のキャッチコピー・テーマについても式典部会で考えることになっていますので、何か良

いものがありましたらご提案ください。◆式典の後、すぐに祝賀会ではなく、その間に記念講演を行うとか、記念事業の除幕式を行うとか。または午前中それらを行って、午後は参集殿で式典→祝賀会と進めるのか。そもそも記念講演をするのかどうか◆講演よりは寒川らしい雅楽の演奏の方がいい◆記念講演の場合、士林の皆さんのために通訳の問題があるので、違う方向がいいのでは◆寒河江の60周年では記念講演があったが、台湾の姉妹クラブの方たちはその間観光に出て祝賀会で戻って来たと思う◆寒川らしく獅子舞とかお神輿とか甚句などはどうでしょう◆お神輿は重量があるので会場の床が抜けないか、天井の高さは大丈夫か確認の必要があり、なかなか難しいと思います。獅子舞はできると思います◆寒河江の懇親会の時、中庭で神輿が出たことがありました◆30周年の時、参集殿での式典の後、町民センターに移動して公開講座を行い、また参集殿に戻って祝賀会を行ったが、マイクロバスでの移動がうまくいかずお客さんを歩かせた◆公開講座はどうですか◆記念講演にしる公開講座にしる、士林の通訳の問題があるので難しいのでは◆テーマは皆さんからご提案いただきたい◆「絆」◆「健全な青少年を育てる」◆SDGsの「環境保全」◆環境保全をテーマにするなら、それに関連した組織・団体に寄付をするという記念事業もある◆ロータリーの泉改修を記念事業として行うなら「子どもたちに夢を」とか「未来の子どもたちへ」といったテーマがいいのでは◆記念事業部会とも関連があるので調整しあって決めなければならない

### 記念誌部会 金子部会長

今のところ2回部会を開催しましたが、まだ具体的に内容が確定していないので予算をはっきり出せません。40周年記念誌を頼んだ田中写真さんには当時の資料も残っているでしょうし、その時のノウハウもあるので田中写真で記念誌を作る方向で進めています。ただ、寒河江や士林の記念誌をもらったその時は目を通すが、そのあとわざわざ開いて見るというとは思わないので、寒川の会員のために作るという方向で考えています。記念誌に挨拶文や祝辞をいただく方には招待状の中に一文加えていただくよう総務部会にお願いします。写真については田中写真に残っているものを使ったり、下里勝二名誉会員がお持ちのデータを使わせていただけるようお願いに伺う予定です。当日の式典・祝賀会の写真を盛り込んだものにする予定なので、現物をお渡しするのは後日となります。当日は式典次第やダイジェスト版のようなものを配ることになると思います。内容として、40周年から50周年までの10年間の記録のページと、50年間の総括的な記録のページを予算の範囲内でメンバーの記憶に残る記念誌を作成します。こんな記事も載せたら?というものがありましたら記念誌部会にお知らせください。◆記念誌ではなくDVDで、という意見もあったと思うが◆アンケートで記念誌を希望される方が多かったので冊子を作ることに決めました。HPにダイジェスト版を張り付けるなどを考えています。



### 記念事業部会 磯川部会長

以前「遊具」と「ロータリーの泉改修」が候補に挙がりましたが、どちらも町との交渉が必須です。「遊具」の場合、予算約200万円では全然足りません。委員長がいろいろ写真を撮ってきてくれましたが、最低でも500万円はかかると思います。また、町の方が公園などに遊具の設置を認めてくれるかどうかという問題もあります。また遊具は、最近安全性の確保について非常に厳しくなっています。その安全性を担保するために金額が高くなってしまいます。設置するための輸送代や工事費も含まれますので、安全なものをきちんと贈ろうとすれば最終的な金額は相当高くなります。「ロータリーの泉」について町では、今、藻が出て困っているのでロータリーが改修してくれるなら助かるとのことですが、改修にいくらかかるのかわからない状況です。300万円くらいないと無理ではないでしょうか。見積もりを出してもらってよく調べてからまた皆さんにご意見をいただこうと思います。記念事業は会員の皆さんにお諮りして決めるべきことなので、記念事業部会ではそのための資料を作っている段階です。他にもこれは!と思う記念事業がありましたらご意見をお聞かせください。◆例えば士林RCとのグローバル補助金を利用してロータリーの泉改修ができないか。来年度のことなので士林から今年度中に申請する必要があるが◆遊具について事故が多発しているが、もし事故が起こった場合、どこが責任を取るのでしょうか◆遊具の安全性が確保されていた上での事故の場合、裁判をしても所有者の責任になることはない◆寒川RCの悪いところは、「物を作って寄贈しておしまい」というところだと思う。そういう事業はやめた方がいい◆遊具を寄贈されても寒川町にはそれをメンテナンスし続ける余裕はない。遊具を寄贈しても無駄になってしまう。ロータリーの泉改修なら、クラブ内に土木関係の仕事をしている方がいるし、他の会員も協力してボランティアで行えば金額以上のいいものができるはず◆今のロータリーの泉は全長約60mあり、そこを平塚にあるような子供が入って遊べる水辺にするためには、幅5mのせせらぎの底の玉石を取り除いて新たにコンクリートを打ち直さなければ無理。打ち直したとしても、汲み上げる水の量が今の水管では細すぎて流れるほどの量が汲み上げられないので

もう1本ボーリングすることになる。玉石を撤去しコンクリートを打ち直しきれいな水が流れるようにするには一体いくらかかるのか、土建関係の会員さんはぜひ早急に見積もりを出していただきたい。そのうえで会員全員でボランティアで改修出来たら、それが一番素晴らしい記念事業になると思います。ただ、それは簡単にできる工事ではないということです。汲み上げているポンプを24時間365日動かせばいいと言っても、町はその電気代を負担してくれない。以前地区補助金事業として太陽光発電蓄電池設置を申請して却下されましたが、その方法も何か考えなければいけない。泉を直すには総合的にいくらかかるのか出してもらえませんか◆50周年の記念事業として一度にきれいな水が流れるロータリーの泉にするすべての事業を完了させるのが難しければ、継続事業として何年かに分けて実施してはどうか。50周年では予算が例えば300万円しかないというなら、300万円でも最終的にきれいな水が流れるロータリーの泉が完成すればいいのでは?◆それにしても総額いくらかかるかはわからないと事業に取り掛かることはできない◆ちょうどあのあたりが寒川町の総合計画審議会でにぎわい創出ゾーンに指定されたので、町としてもある程度の予算は付けてもらえるのではないかと。ロータリーがその先駆けとして町と協議しながらロータリーの泉周辺を整備していくことは可能だと思う◆あまり気は進まないが町にお金だけを寄付して「改修してください」というやり方もある。ただ、それではお金を出したというだけで形には残らない。今までに寒川RCが周年事業で寄贈したのを見て回って考えていただきたい◆遊具にしる泉改修にしる、町と話が詰め切れていないので今結論を出すことはできない。資料を準備してまた皆さんにお諮りします。

### 親睦・姉妹クラブ部会 中村部会長

●ウェルカム・ナイトは無し●前夜祭・宿泊はレンブラントホテル海老名。その時点でコロナがどうなっているかわかりませんのであくまでも概算で、参加者は寒川RC会員30名+夫人5名+事務局=36名、士林RC会員・家族25名、寒河江RC20名、計81名 収入は40周年と同額の登録料(士林RCからはいただかない)+姉妹クラブ会計で979,000円 支出は飲食代飲み放題付税サ込@9,000円+カラオケ+コンパニオン10名+二次会費で979,000円となります●役割:「前夜祭」「祝賀会のアトラクション」式典部会から発表がありました。組織図では親睦・姉妹クラブ部会担当になっていますので、こちらで検討していくことになると思います。「送迎バス」式典当日宿泊先のホテルから参集殿までの送迎。これらの合計で1,239,000円と算出しました。が、人数によって全く変わってしまいますし、士林の方たちは例によって日本国内を観光してからこちらに来られるかもしれませんし、コロナの状況もわかりませんので、今のところ部会で集まっても何も決めることがなく、ホテルの宿泊と前夜祭会場だけ抑えてあるという状況です。確認ですが、式典の後の祝賀会は式典部会の担当でよろしいでしょうか。はい、よろしく願いいたします。



### 菊地委員長

長時間にわたりフォーラム、ありがとうございました。50周年は30名の会員が一致団結して一つの事業を成し遂げるものです。皆さんの総意で進めていきたいと思しますので、今後とも積極的にご意見をいただきますよう、皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。

### 11月27日(土)、「新会員の集い」「米山奨学生・学友日帰り研修旅行」合同開催

当クラブより、下里会員、鈴木正秋会員、米山奨学生 リキョウさん、米山学友 カク・ランさんが参加されました

